

## 診療放射線技師専門研修

研修名：核医学専門研修

対象者：核医学領域の専門的な臨床の知識と技術および安全管理について、技術習得を希望する診療放射線技師。

研修目標：

- (1) 核医学検査の放射線安全管理や医療安全対策を企画・立案し、適切に実行する。
- (2) 専門的な知識と技術を高め、高度な核医学検査を円滑に行う。
- (3) 核医学検査における診断、予後、治療、予防の必要性を把握する。
- (4) 核医学診断に役立つ科学的根拠に基づいた医療情報を提供する。
- (5) 検査データの管理方法および妥当性に対する判断力を養う。
- (6) 核医学検査機器および関連機器・器具などの品質保証・品質管理を習得する。
- (7) 自施設および地域で教育・指導ができる人材を育成する。

研修方法：

主に実習形式による研修を行い、必要に応じて講義およびディスカッションを行う。

研修プログラム 1 (1 週間)

臨床を中心とした必要な知識と技術の習得	
1	日常診療における核医学の技術学と検査学
2	核医学に関連する臨床医学知識
3	核医学における被ばくと安全管理
4	放射性医薬品の特徴や調製
5	核医学測定機器に関する知識
6	核医学検査装置の品質保証・品質管理（基礎）

研修プログラム 2 (1 週間)

安全管理を中心とした必要な知識と技術の習得	
1	日常診療における核医学の技術学と検査学
2	核医学における被ばく
3	核医学における安全管理と関連法規
4	放射性医薬品の安全管理と関連法規
5	核医学測定機器に関する知識
6	核医学検査装置の品質保証・品質管理（実験）

備考

- 1) 原則として、1プログラムにつき1週間単位での受講となるが、受講期間は相談に応じます。  
(例：連続した1週間での受講は困難なため、都合のつく5日間で受講したい)
- 2) プログラム内容についても相談に応じます。(例：核医学検査装置の品質保証・品質管理については十分な知識を持っているので、検査学を重点的に受講したい)